

商工中金は、地域金融機関等と連携し、中小企業の持続的な経営を積極的にサポートすることで地域経済の活性化に取り組んでいます。

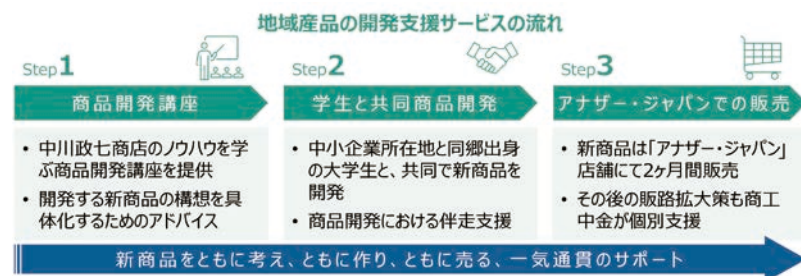
お客さまの販路開拓支援

▶異業種と連携し新商品開発をサポート

商工中金は、三菱地所株式会社と株式会社中川政七商店による共同プロジェクト「アナザー・ジャパン」と連携し、中小企業の皆さまが取り組む地域産品の開発支援サービスを開始しました。

本サービスでは、新商品開発ノウハウを提供し、商品開発から実店舗での販売によるテストマーケティングまで一貫してサポートを行うことで、新たな地域産品を生み出し、中小企業の皆さまの持続的な成長をサポートします。

「アナザー・ジャパン」は、2022年8月に開業した、学生が本気で商売を学び実践する47都道府県地域産品セレクトショップです。全国出身の学生が地域に赴き仕入れをするだけでなく、収支管理、店舗づくり、接客など店舗経営の一連を、自ら考えて実践する新たな教育モデルを展開しています。



▶地域金融機関とともに商談会を開催

西海みずき信用組合と対面及びオンライン形式の「合同ビジネス商談会」を開催しました。

県外のバイヤー2社を迎え、地場産品を取り扱う2金融機関のお客さま7社がセラーとして参加。参加者からは、「初めての商談会で不安もあったが、深い話ができて良かった」、「県外のバイヤーと直接商談ができる機会は少ないので、非常に有意義であった」等、好評の声が多く聞かれました。

商談にあたり、商工中金は独立行政法人中小企業基盤整備機構と連携し、自社商品の効果的なプロモーション等をテーマとしたオンライン事前相談会を開催し、商談効果を高める工夫をしています。



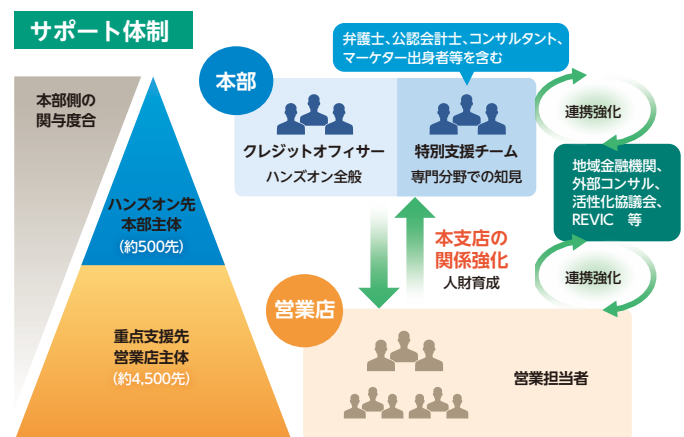
地域企業の経営改善、事業再生に向けた取組み

▶サポート体制

財務・収支に課題を抱えるお客さまのうち、商工中金が能動的、主体的にサポートすべきお客さまを明確化し、本支店一体となってサポートしています。

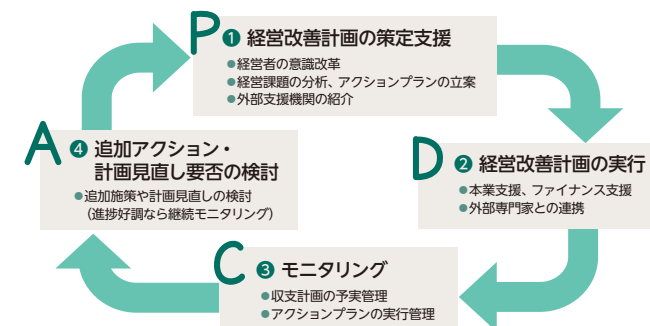
本部内にコンサルティング室を設置し、弁護士や公認会計士などの専門人材を配置することにより、事業再構築を含む高度な事業再生支援に取り組んでいます。

また、営業部門においては、社内資格を創設し、人材育成を強化することで対応力の底上げに取り組んでいます。



▶取組内容

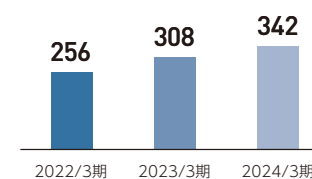
お客さまの支援ステージに応じて、地域金融機関の皆さまと協調して各種支援に取り組んでいます。



▶取組実績

	2023/3期	2024/3期
支援対象先の ランクアップ率	8.9%程度	13.6%程度
支援対象先の 引当戻り額	22億円程度	23億円程度

▶地域金融機関との事業再生・経営改善分野の業務協力契約締結件数（累計）



▶地域金融機関との連携

地域金融機関が持つ各地域における情報・ネットワークと、商工中金の機能・ノウハウを融合させ、双方のお客さまに対し金融支援や本業支援など幅広いニーズへの対応を強化しています。

TOPIC 全国型事業再生ファンドの組成

商工中金及び商工中金キャピタルは、中小企業を対象とした事業再生ファンドの運営実績を豊富に持つロングブラックパートナーズ株式会社（東京都）と協働し、全国型事業再生ファンド「サザンカ中小企業活性化投資事業有限責任組合」を組成しました。独立行政法人中小企業基盤整備機構や地域金融機関から出資を受け、地域経済に欠かせない中小企業の抜本再生支援に主体的に取り組んでまいります。

投資対象	
業種	地域産業の高度化・活性化や雇用機会の増大につながる事業活動を行う全業種
企業規模	主に中堅・中小企業

サポート事例

日本旅館協会との連携

商工中金は、コロナ禍に大きな影響を受けた宿泊事業者の業績回復と成長を後押ししていくため、一般社団法人日本旅館協会と連携し、宿泊事業者の皆さまへの経営サポート強化に向けた体制を構築しました。

2023年度は、「経営の意識改革」「経営の見直し」の気づきの場の提供を目的とし、全国で人材戦略やマーケティング等に関するセミナーを16回開催、延べ380人超の旅館関係者の方にご参加いただきました。

地域企業の復興をサポート

株式会社アンネ松本（福岡県）は、福岡県を中心に15店舗の婦人用衣類セレクトショップを展開しています。

同社は、2020年7月の水害により店舗被害を受けました。商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施。同社の強みと財務上の課題を同社及び取引金融機関等と共有し、同社の企業価値向上のためには水害の被害を受けた本社兼店舗の復興が必要と考え、資金を融資しました。

▶事例の詳細はこちらの動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=vd74fg5k6il&t=1s>



地元の商店街に立地する本社



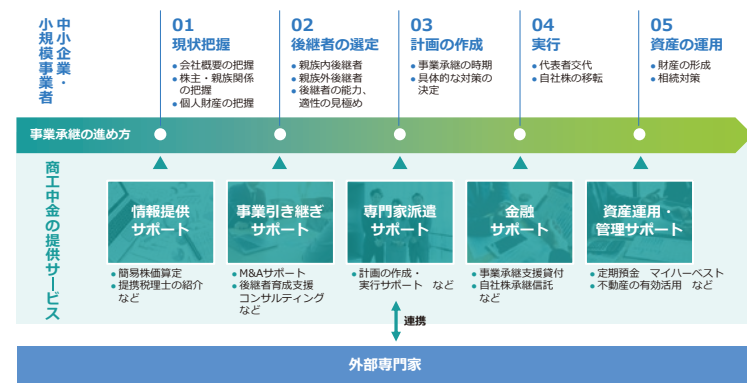
【商工中金担当者の想い】 久留米支店 谷口 大悟

豪雨災害という苦難に直面するも、新しいことにチャレンジしようとする社長の想いに共感しました。そこで、補助金の活用も含む事業計画の策定をサポートしたうえで、店舗の建て替え資金を融資しました。

後継者問題解決に向けた取組み

事業承継支援

高齢化や後継者不足を背景に、日本経済を支える中小企業経営者の事業承継が課題となっています。
事業承継問題の解決には、相当の準備期間を要する場合が多く、会社の経営計画の一環として、早めの対策が不可欠です。商工中金はグループの総合力を活かしてお客さまの円滑な事業承継のサポートを行っています。



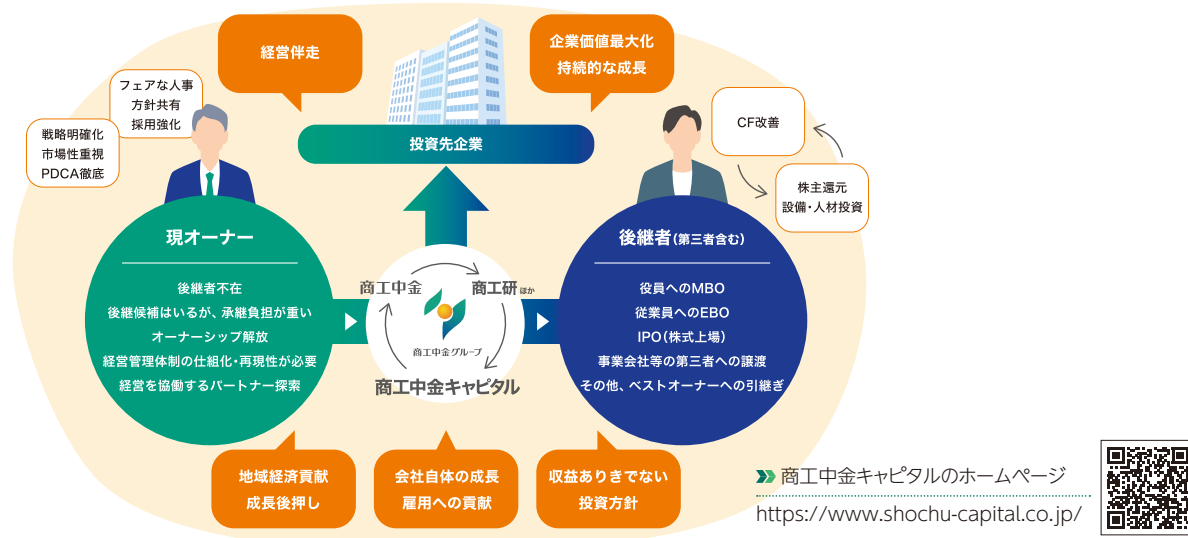
サポート実績

	2023/3期	2024/3期
事業承継	123件	147件
M&A	26件	27件

投資事業

商工中金は、お客さまの株式をお引き受けし、事業承継問題の解決など事業承継を契機とした成長支援を行っています。従来以上に経営への関与を深めた支援を行うため、2023年8月に投資専門子会社として商工中金キャピタルを設立しました。

長期的な目線でお客さまのパートナーとして伴走しながら、次の世代への円滑な承継や持続可能な成長の実現を目指します。



主な投資の事例

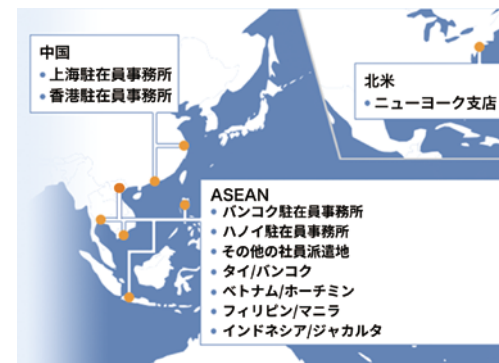
地域	投資分野	投資割合	投資先の業種	サポート内容
京都	事業承継	マイノリティ	運送	安定株主ニーズへの対応
京都	事業承継	マジョリティ	運送	オーナーの事業承継と承継後の経営管理体制の整備や販路開拓支援等
山梨	事業承継	マイノリティ	製造	安定株主ニーズへの対応

海外展開支援

海外展開サポートデスク

商工中金は合計107の営業店や海外拠点（ニューヨーク、香港、上海、バンコク、ハノイ）に「中小企業海外展開サポートデスク」を設置しています。これまで海外展開を行っていない中小企業の皆さまも含めて、幅広く多様な海外展開に関するご相談に応じる体制を整えており、日本貿易振興機構（JETRO）、日本貿易保険（NEXI）、タイ投資委員会（BOI）、フィリピン貿易産業省（DTI）、上海市外国投資促進センター（インベスト上海）、中国経済開発区、カナダ商務部、インドネシア投資調整庁（BKPM）等と連携し、必要な情報を提供しています。

「金融+情報」一体型のサポート体制を構築することで、お客さまの海外展開に関する多様なニーズに機動的にかつ効果的に応えます。



サポートメニュー

海外事業サポート

- 海外の投資環境等の情報提供
- 海外セミナー・海外中金会（交流会）の開催
- 開催地：ニューヨーク、香港、上海、バンコク、ハノイ、ホーチミン、ジャカルタ、マニラ

貿易決済・貿易金融

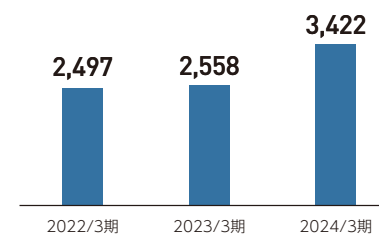
- 輸出入に係る貿易決済等の外国為替業務
- 先物為替予約等による為替変動リスク対策の提案
- 外国企業との取引に伴う各種ボンド（銀行保証書）の発行

海外現地法人の資金調達のサポート

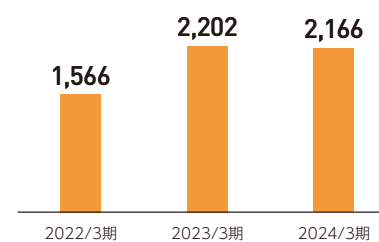
- 親会社でのお借入
海外進出に係る出資金・貸付金の融資（親子ローン）
- 海外現地法人でのお借入
海外現地法人に対する事業資金の直接融資
現地借入を目的とした外国銀行向けスタンドバイL/C

サポート実績

国内での相談件数



海外での相談件数



TOPIC ハノイ駐在員事務所の新設

商工中金は2023年10月、ベトナムに海外5拠点目となる「ハノイ駐在員事務所」を開設しました。

近年、ベトナムは規制緩和等による高い経済成長が続いており、人口増加とともに、優秀な若年層人材が豊富なため、日系企業の進出が盛んです。

商工中金はハノイに駐在員事務所を開設することでベトナム国内でのサポート体制を強化し、既進出及び新規進出を検討するお客さまを、資金面や情報提供の面で一層サポートしてまいります。

